

令和4年度第1回育親中学校ブロック協議会 次第
(亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会)

日時 令和4年4月20日(水)

午後7時30分～

場所 育親中学校 視聴覚室

次 第

1 開 会

2 義務教育学校について ～亀岡市立亀岡川東学園の様子～

3 育親中学校ブロックにおける義務教育学校の開校に向けて

4 閉 会

令和4年度第1回育親中学校ブロック協議会 議事録要旨

■日時

令和4年4月20日（水）午後7：30～午後9：10

■会場

育親中学校 1階 視聴覚室

■議事

- 1 開会
- 2 義務教育学校について ～亀岡市立亀岡川東学園の様子～
- 3 育親中学校ブロックにおける義務教育学校の開校に向けて
- 4 閉会

■意見交換等発言内容

座長 (教育総務課長)	次第に沿い、「義務教育学校について ～亀岡市立亀岡川東学園の様子～」と「育親中学校ブロックにおける義務教育学校の開校に向けて」を事務局から説明いただきたい。
	<事務局説明>
座長	事務局から説明があった。何か質問・意見があればお願いしたい。
委員	本梅小学校の敷地は狭いと思われるが仮校舎設置に問題はないか。
事務局	設置の方法については検討が必要だと思っている。仮設校舎の規模によっても左右される。今後、学校や地域・保護者と連携し、どのようにスペースを活用できるかということを考えていかなければならない。新たに用地を取得して整備するということは、費用的にも難しいと考えている。
委員	今回の事務局の提案については、これまでに議論してきた「夢のある地域に根差した学校」ということと「できるところから早く進めてもらいたい」という要望が上手くまとまった提案内容だと思う。仮校舎の設置場所として本梅小学校を選定した理由があれば教えてほしい。

事務局	<p>前回の協議会では全ての条件が整ってから進めるのではなく、児童生徒の学びを考えたときにできるところから取組を進めるべきという意見をいただいたこともあり、仮校舎であっても令和6年4月から開校して学ぶ環境を整えていきたい。育親中学校に仮校舎を建て児童生徒が学びながら同じ場所で工事をするという方法も考えたが安全性や騒音の問題などもある。また、工事期間が長期化するということも考えられる。少しでも早く整備することを考えると育親中学校はできるだけ学校を閉じた状態で工事をした方がよいと考えた。また、本梅小学校を選んだ理由として、中学生がどの小学校の場所で学んだ方がよいかと考えたときに位置的に中間点にある本梅小学校の妥当性が高いと考えた。青野小学校の場合は、用地的な問題で厳しく、畑野小学校の場合は、距離が遠く通学に係る負担が大きいと思う。ただし、決して本梅小学校も敷地が広いわけではないと認識しているので工夫が必要だと考えている。</p>
委員	<p>距離的・敷地的な理由で選定したということか。極端に言えば最小限の費用で抑えられるということや既存の施設を最も有効に活用できるというような理由ならばわかりやすいと思ったがそのあたりはどうか。</p>
事務局	<p>育親中学校に仮設校舎を建てるとなると、既存校舎は工事中で使えなくなることを想定しているので、1年生から9年生の9学年分の教室に加えひと通りの特別教室を備えた仮設校舎が必要となる。既存校舎を使用できる小学校に仮設校舎を建てれば、中学生分の3学年分に対応した施設設置となり経費的にも抑えられると考えている。また、これまでの説明会で「使える施設は有効に活用してはどうか」という意見もいただいており、限りある予算でもあることから、新たにつくる校舎に予算を使えるのであれば、そちらにまわした方が有効なのではないかということも考慮し、本梅小学校の場所が最も妥当性があると考え選定した。</p>
座長	<p>仮開校案については、委員からご質問いただき、事務局説明をただ今受け、提案どおり進めていくことが確認いただけたと認識しているがどうか。</p>
委員	<p>提案のような方法で取り組んでいかなければ進まないと思う。ただし、早急に動かさなければならず、連休明けには調整会議の参加者を選定し、次の会議で報告できなければならないように思うが、そのあたりのスケジュールについて考えがあれば教えてほしい。</p>
事務局	<p>ご指摘のようにできるだけ早く進めたいと考えている。本日ご理解いただけるのであれば、速やかに各組織において人選を進めていただき、連休明けには参加者をご報告いただいたうえで、それぞれの活動を始めていただきたいと考えている。大方2年程度の活動を想定している。複数の方々にお世</p>

	<p>話になるがその点も含め人選していただきたい。その際は改めて文書で各団体へ依頼させていただくのでご回答いただきたい。全体で集まって活動することはお示した人数からも難しいと考えており、グループごとに速やかに活動を開始していただき、ブロック協議会等全体に情報共有していただくような動きを想定している。このような案でご理解いただけるのであれば、まずは人選を始めていただき実施していきたいと考えている。</p>
委員	<p>大方原案どおりでよいと思うが、まずは地域や保護者への説明会を早く開催しなければいけないと思う。説明を聞いてから人選という流れが妥当であるが、時間もないのであまり細かく分けて説明会をしなくてもよいのではないか。前回は、各地域住民や各学校保護者に分けて説明会を開催し、保護者にもよく理解してもらえたと思う。</p>
事務局	<p>各説明会は速やかに実施していきたいと考えている。前回は各地域や保護者ごとに開催しており、今回も同じようなかたちで開催したいと考えているのでご協力をお願いしたい。前回のブロック協議会では情報の提供方法に関するご意見もいただいた。説明会当日に全ての人にお越しいただけるとは思っていないため、あらかじめ情報発信し周知する方法や地域で文書回覧していただくなど自治会等にご協力いただくような方法も考えていく必要があると考えている。</p>
委員	<p>保護者説明会では様々な意見が出ると思う。仮校舎期間中の学びの保障や活動の保障に関してもう少し具体的な話がなければなかなか議論が進まないように感じている。どれだけの運動活動ができるのか、部活動はどうなるのか、参観の際の駐車場はどうなるのかというような点に言及しなければ保護者や住民説明会は紛糾すると思う。</p>
事務局	<p>その点に関してははっきりとした説明ができるよう事務局としても考えていきたい。</p>
委員	<p>説明会は、前回同様各町1回、各小学校保護者1回という理解でよいか。それが終わり次第自治会が概要版などで広報していくということでしょうか。</p>
事務局	<p>タイミングや内容については自治会や学校と共に考えていければと考えている。</p>
座長	<p>非常にタイトなスケジュールであるが、内容や取り組み方については、ただ今の事務局からの説明で概ねご理解いただいたということによろしいか。</p>

委員	令和 8 年度から新しい校舎ということとなると学年によっては新しい学校で学ぶことなく、仮校舎で過ごさなければならない子どもも出てくる。一定仕方のないことではあると思うが、児童生徒自身が自分も新しい学校づくりに関わり参加しているのだと実感できる取組を学校にも考えてもらえると嬉しい。
事務局	そのような取組は大切なことだと考えている。現在の学年によっては、新しい学校で学習できないということが生じる。児童生徒が新しい学校づくりに加わっていただけるような取組を学校と連携して考えていきたい。校名の選定のプロセスに加わることも一案だと思っている。
委員	児童生徒への説明は前倒しし、なるべく早い方がよいと思う。現在のスケジュールではコンセプトなどがある程度固まってから説明を受けることとなる。児童生徒が一緒になって作りあげたという経験をさせてあげてほしい。地域の高齢者も学校づくりに参加できるような取組も考えてほしい。
事務局	児童生徒が学校づくりのプロセスに参加するということが資料に記載できておらず申し訳ない。どのタイミングでどのように児童生徒に伝えるかということは、学校とも調整していきたいと考える。児童生徒の不安な期間が長引かないよう学校と調整し進めていきたい。
委員	イメージとして仮校舎＝プレハブということが思い浮かぶが、そうではない仮校舎ができればよいのではないかと思う。
事務局	費用をかければそれなりのものができる。一定の費用をかけて整備すればイメージするような仮設校舎ではないものも可能だと思うが、仮設で 2 年間でなくなってしまうものにどの程度の費用をかけるか、その分の費用を新しい学校にまわした方がよいのではないかなど学校とも話し合いながら全体として考えていきたい。
委員	本梅小学校の敷地は狭いように思うが、どのあたりに仮校舎を設置するかは決まっていないのか。
事務局	まだ具体的な位置は決まっていない。グラウンドや使っていないスペースが候補として考えられる。どの程度の建物を設置するかにも左右されるため、この点については早急に考えなければならないと思っている。
委員	本梅小学校は本年度 39 人の児童でスタートしている。その 39 人で過ごした学校敷地に 200 人程の児童生徒が通うということやどこに建てるか、敷地が狭くなる分体育の授業はどうなるのかなど保護者は不安要素が強いとも感

	<p>じる。校舎に対する不安だけではなく、子どもの学習環境に対する不安を抱く保護者も中にはいると思う。それらの不安を取り除けるような説明会となるよう進めていただきたい。また、実際に新しい学校に通うのは、今の小学校5年生以下の学年だと思うが、それらの保護者意見をどのように吸い上げていくのかもポイントと考えるがどうか。</p>
事務局	<p>仮校舎の設置場所は、早急に考えていかなければならない。仮設校舎設置中における児童生徒の学ぶ環境もしっかり考えていかなければならない。しかし、全ての環境が整ってからではなく、多くの方からご意見としていただけてきたようにできることから進めることも大切だと考えている。学ぶ環境についてもっと具体的に説明する必要があることもよく理解させていただいた。調整会議には、複数のPTA関係者にご参加いただきたいと考えており、それぞれご都合はあると思うが、学年なども考慮しながら選定いただければと考えている。</p>
座長	<p>教育委員会としては、本日いただいた意見を検討しながら提案内容をもとに進めていきたいと考えているがどうか。</p>
委員	<p>仮校舎ということでハード面では劣る部分が生じるかも知れないが、ソフト面については、義務教育学校になることで格段によくなるのだということをしかりと伝えられるような説明会や取組方法を考えていってほしい。</p>
座長	<p>本日ご意見いただいた内容をしっかりと検討していきたい。 以上で本日の会議を閉じさせていただく。</p>